



橋町共乾利用組合総会が、平成28年5月17日に開催され、平成28年度の事業計画等を決定しました。
平成27年度産は、梅雨の期間が長く、刈取についても平年より大きく遅れ、米づくりにとっては、決して良い条件では

おいしいお米をお届けします！



平成28年6月27日発行

ありませんでしたが、日本「おいしい米コンテスト」2年連続入賞の結果は残すことは出来ませんでした。総会において、28年産についても、おいしいお米「をお届けすることの決意を確かめました。

今年のさがびよりの田植えは、6月19日から行われ、九州北部は、田植後、大雨続きで、梅雨明けが待ち遠しい限りですが、水管理など「おいしいお米」届けるために、丹念な管理が続きます。



武雄市と橋まちづくり推進協議会の共同企画により、シンガポールのVOP層を対象に、橋産さがびよりの稲作体験を通じて、水田のオーナーになってもらい、オーナーになった水田から収穫した「橋産さがびより」をオーナーへお送りし、海外へ「さがびより」をPRする「さがびよりオーナー制」をスタートしました。

稲作オーナー体験については、田植と刈りを計画致しておりましたが、4月14日発生した熊本地震以降九州観光が敬遠されていることもあり、田植については、実現しませんでした。稲刈りについては、橋まちづくり推進協議会の皆さんの記念撮影の通り、笑顔でお迎え致します。

シンガポールさがびよりオーナー制スタート！

